



淡いピンク色でフラワーアレンジメントに向く スプレーギク新品種「プリティララ」



プリティララを利用した
フラワーアレンジメント

秋系スプレーギク新品種「プリティララ」を育成しました。

この品種は、花弁の淡いピンク色と花芯の緑色とのコントラストが美しく、花首はよく伸びます。また、葉が小ぶりで、花とのバランスがよく、すっきり整った草姿をしています。親株の増

殖性にも優れています。

様々な色の花と組み合わせてもよく合うため、花束やフラワーアレンジメントに最適です。生産者や市場の評価も高く、10月から翌年6月まで出荷できる品種として、今後の普及が期待されます。
(園芸研究部)